

行財政構造改革・実行計画 平成20年度進行管理票 (平成20年4月現在)

Plan! 行財政構造改革・実行計画		
No.	改革項目(名称)	担当課
109	学校施設開放事業の利用促進	管理課 電話 888
実施内容		
学校施設開放事業の利用促進のため、積極的に情報提供を行い、開放校の拡大について検討する。		
位置づけ	大綱	基本目標4 行政運営システムの改革の推進
	実行計画	4-(7) 事務事業評価結果による見直し

■特記事項(実施内容の変化など)

特になし。

■進行スケジュール

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
当初計画スケジュール	▲	→	→	→	→					
H19改訂スケジュール	▲	●	→	→	→	→	→	→	→	→

【凡例】

- 実施
 - ①当初の改革内容の全体を実施した段階
 - ②改革による新たな制度やサービスが本格稼働する段階)
- ▲ 一部実施
 - ①当初の改革内容の一部を実施した段階
 - ②委員会設置や条例制定など実施に向けた具体的な取組みに着手した段階)
- 調査検討：内部的な調査・検討
- 継続：前年度の段階を継続しながら、さらに充実を図る)
- 取組停止
 - 当初の実施内容と異なる方向に推移し、現行項目に適合しなくなったもの)

Plan! 改革の取組み予定		
年度		マーク
▼平成19年度における取組み予定		
17	①大曲東小学校及び緑陽小学校は継続し開放を実施。 ②西部小学校は平成17年度3学期から新校舎に移転するが平成18年度開放に向けて体育館、図書館及び特別教室の開放のあり方や規則改正、委託業務等の準備を進める。	▲
18	①緑陽小学校の開放を継続して実施 ②西部小学校の開放を開始	●
19		↓
20		↓
21		↓
22		
23		
24		
25		
26		

Do! 改革の取組み		
年度		マーク
▼平成19年度までの取組み結果		
17	大曲東小、緑陽小それぞれ延べ利用団体は、50団体・180団体の利用があり地域に還元されている。 ・大曲東小学校に替わって西部小学校の新規開放に向け準備を行った。	▲
18	①緑陽小学校の交流スペースは、81団体が185回利用し、例年同様に地域に還元されている。 ②西部小学校は、体育館の開放事業は順調であるものの、地域開放スペースについては、広報紙で公募したが応募が無く利用の実績はなかった。	●
19	①緑陽小学校の交流スペースは、例年同様に地域に還元された。 ②西部小学校は、体育館の開放事業は順調であったが、地域開放スペースについては広報紙で公募したものの応募が無く利用実績はなかった。	↓
▼評価・改善を踏まえた取組み予定(plan!)		
20	①緑陽小学校の交流スペースは、例年同様の地域還元を推進する。 ②西部小学校の地域開放スペースについては、あらためて広報紙で公募するなど、更なる施設利用の促進につとめる。	↓
21	同上	↓
22	同上	↓
23	同上	↓
24	同上	↓
25	同上	↓

Check! 19年度の取組みへの評価	
平成19年度、緑陽小学校地域交流スペースは新規団体登録があり、順調に利用されているが、西部小学校開放スペースは、登録の応募がなく、登録団体による利用実績はなかった。	
Action! 評価を踏まえ改善する内容	
緑陽小学校地域交流スペースは、今後も順調な利用・活用が予測されるが、西部小学校開放スペースは、広報紙等を活用しながら改めて募集し、利用促進につとめる。また、開放校の拡大について継続的に検討していく。	